

# 堺市の犯罪情勢

資料 3

## 大阪重点犯罪と署指定犯罪

「大阪重点犯罪」と「署指定犯罪」を重点とする犯罪とした「地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止総合対策」について、検挙及び防犯の両面にわたる総合的な警察活動を戦略的に展開するとともに、自治体、事業者、地域住民等と連携・協働したオール大阪体制で犯罪の起きにくい安全なまちづくりを推進しています。

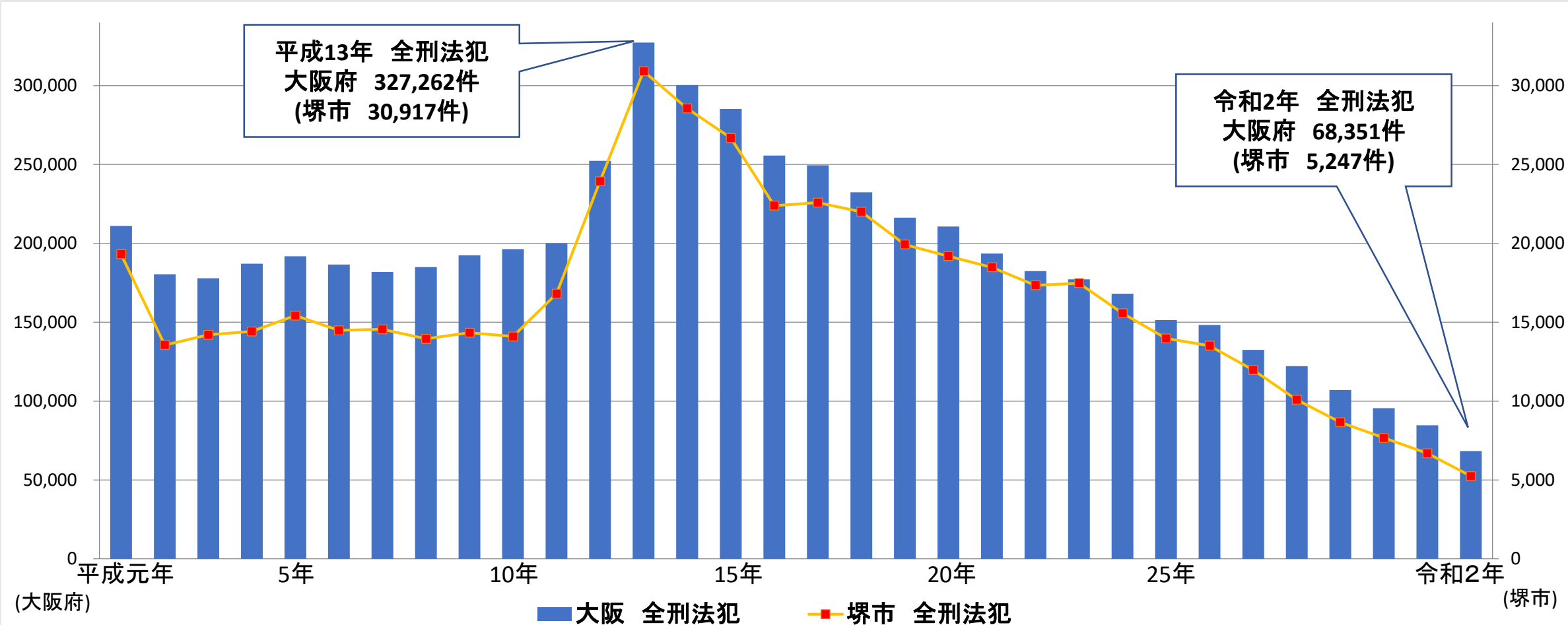
### 大阪重点犯罪

- 子どもや女性を狙った性犯罪  
(強制性交等・強制わいせつ・公然わいせつ・痴漢)
- 特殊詐欺
- 自動車関連犯罪  
(自動車盗・車上ねらい・部品ねらい)

### 署指定犯罪

大阪重点犯罪以外で、警察署管内の発生状況から地域住民等の安全・安心を脅かし、課題等となっている犯罪のうちから、警察署長が指定する犯罪

## 刑法犯認知件数の推移（大阪府・堺市）



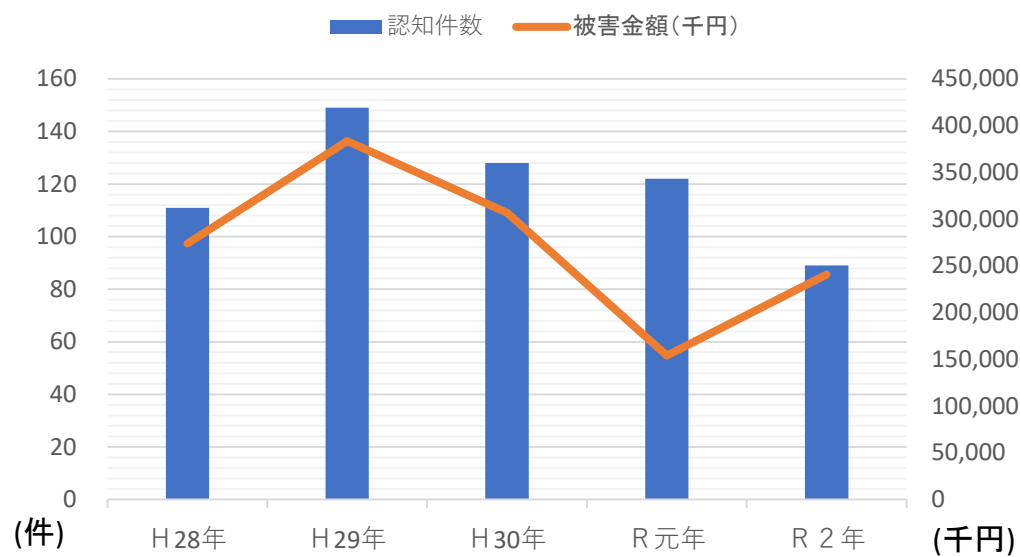
## 堺市における主な刑法犯認知件数

	全刑法犯	性犯罪	特殊詐欺	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	ひったくり	路上強盗
令和2年	5,247	63	89	118	328	308	4	5
府内全体に占める割合	7.7%	6.1%	8.0%	15.0%	8.1%	11.8%	2.7%	8.6%
前年比	-1,444	-23	-33	-68	-111	-54	-2	-2
令和3年5月末	1,876	24	37	21	82	83	2	0
府内全体に占める割合	7.7%	6.3%	7.4%	11.4%	6.5%	8.1%	6.3%	0.0%
前年比	-373	10	2	-46	-73	-77	0	-1

※ 令和3年5月末及び特殊詐欺に係る数値は、暫定値を示す。  
 ※ 「性犯罪」は、強制性交等、強制わいせつ、公然わいせつの合計値を示す。

# 堺市内の特殊詐欺の情勢

## 堺市の被害状況推移(過去5年)



		H28年	H29年	H30年	R元年	R2年
認知件数(件)	大阪府	1,633	1,596	1,771	1,809	1,107
	堺市	111	149	128	122	89
被害金額(千円)	大阪府	5,261,211	3,760,201	3,748,142	2,518,472	2,248,060
	堺市	273,898	383,372	306,698	154,116	240,788

## 堺市各区の被害状況

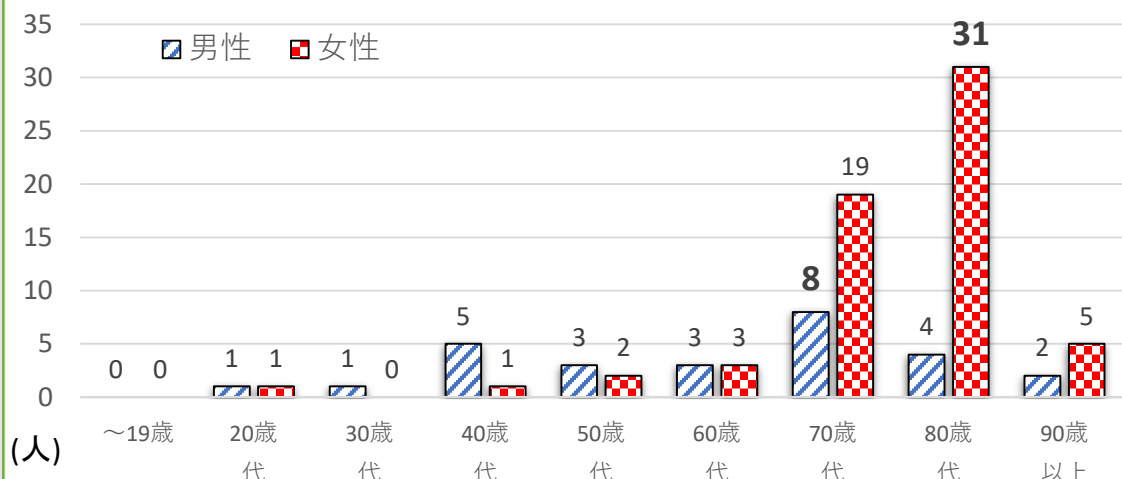
令和2年	認知件数	前年	前年比	被害金額(千円)	前年	前年比
堺市	89	122	-33	240,788	154,116	86,672
堺区	24	24	0	28,507	18,464	10,043
北区	16	24	-8	22,347	35,837	-13,490
西区	12	21	-9	12,286	20,533	-8,247
中区	8	11	-3	34,749	9,720	25,029
南区	18	17	1	114,091	46,194	67,897
東区	10	22	-12	28,808	22,468	6,340
美原区	1	3	-2	0	900	-900

令和3年5月末	認知件数	前年	前年比	被害金額(千円)	前年	前年比
堺市	37	35	2	132,090	160,469	-28,379
堺区	4	8	-4	3,565	8,621	-5,056
北区	13	8	5	45,998	8,348	37,650
西区	3	4	-1	47,398	4,435	42,963
中区	2	4	-2	10,000	30,925	-20,925
南区	6	9	-3	13,902	103,642	-89,740
東区	8	2	6	10,803	4,498	6,305
美原区	1	0	1	424	0	424

## 手口別被害状況

	認知件数				被害金額(単位は千円)			
	令和3年(1-5月)	令和2年(1-5月)	増減		令和3年(1-5月)	令和2年(1-5月)	増減	
			件数	増減率			増減額	増減率
<b>特殊詐欺全体</b>	<b>37</b>	<b>35</b>	<b>2</b>	<b>6%</b>	<b>132,090</b>	<b>160,469</b>	<b>-28,379</b>	<b>-18%</b>
オレオレ詐欺	0	0	0	-	0	0	0	-
預貯金詐欺	7	20	-13	-65%	15,529	22,563	-7,034	-31%
架空料金請求詐欺	8	10	-2	-20%	93,653	129,140	-35,487	-27%
融資保証金詐欺	0	1	-1	-	0	969	-969	-
還付金詐欺	20	0	20	-	22,256	0	22,256	-
キャッシュカード詐欺盗	2	2	0	0%	652	4,800	-4,148	-86%
上記以外	0	2	-2	-	0	2,997	-2,997	-

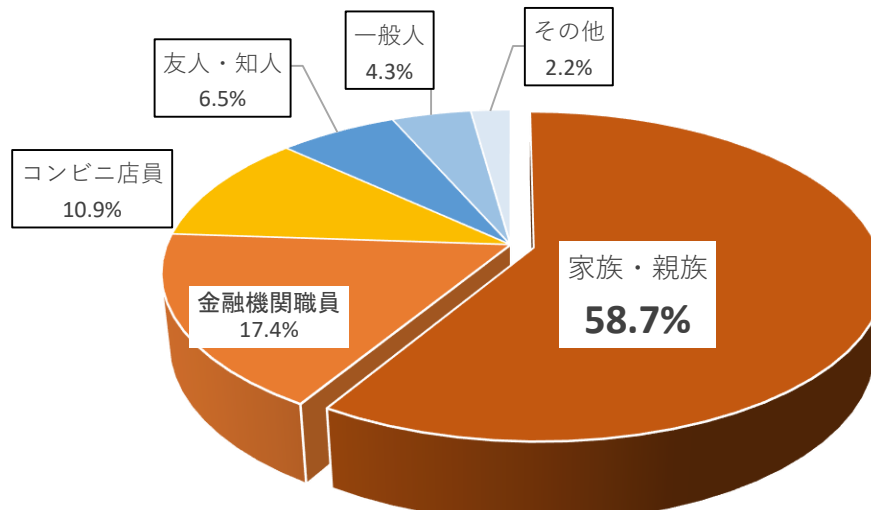
## (R2)被害者の年齢別・男女別認知



## アポ電の認知件数

	R2	R3(1-5月)
アポ電	428	288
未然防止	46	37
被害認知	89	37

## R2未然防止者(第三者)の内訳



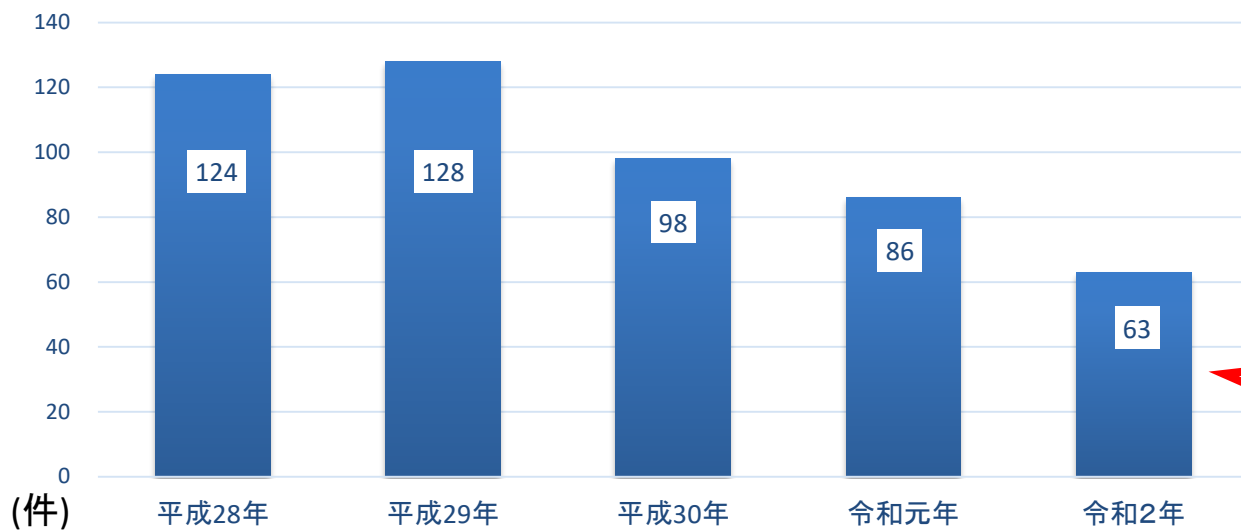
### 【総評】

- ・令和2年は前年と比較して、認知件数は33件減少したが、被害金額は約8,700万円増加した。
- ・令和3年5月末現在では、前年同時期比で特殊詐欺全体の認知件数は2件増加し、被害金額は約2,800万円減少している。
- ・被害者の年齢別男女別では、80歳代女性が突出して多く、男女合わせて、60歳代以上の被害が全体の約84%を占めた。
- ・第三者による未然防止のうち、家族・親族による未然防止が過半数を占める。

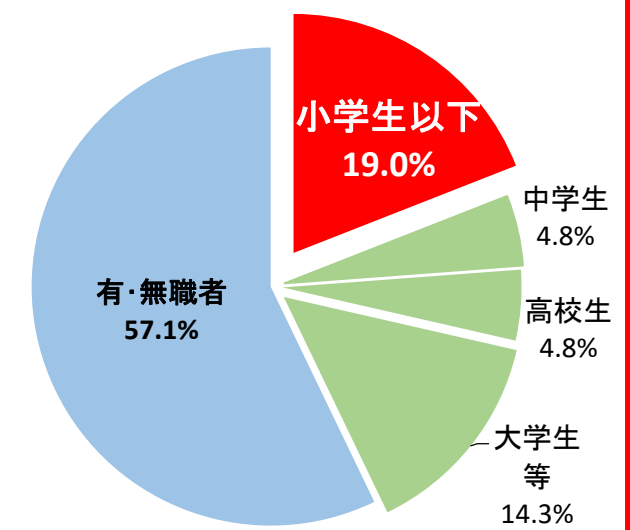
注) アポ電及び未然防止の件数は、堺市内を管轄する各警察署の報告を基にした件数である。

## 堺市における子供や女性を狙った性犯罪

### 性犯罪等 認知件数 推移



### 性犯罪等 被害者 学職別

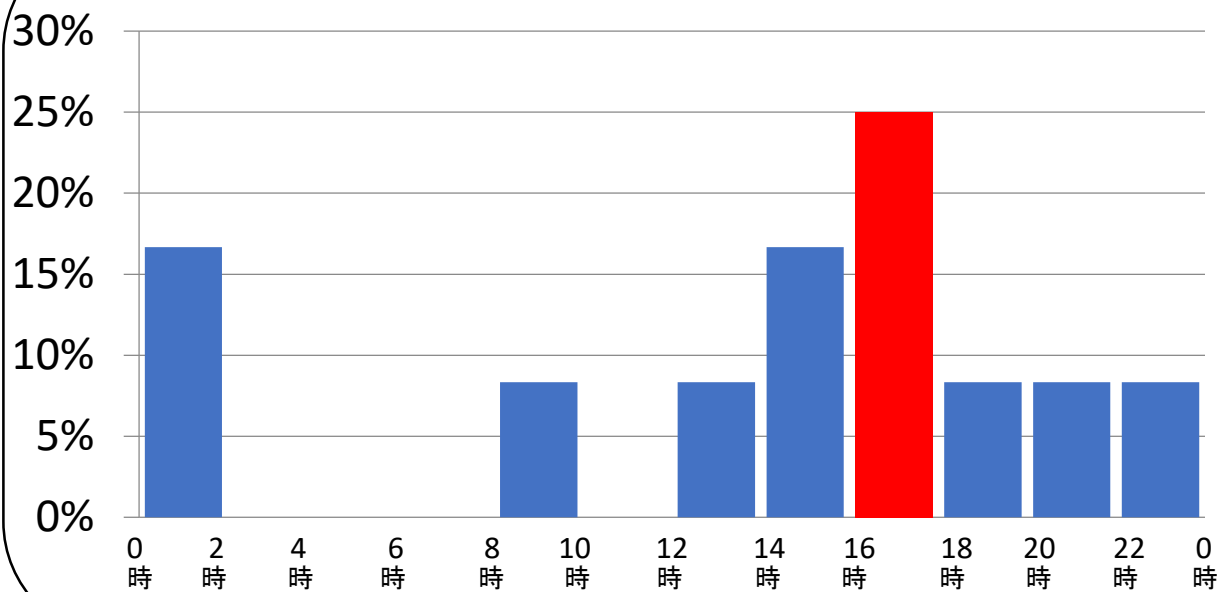


➢ 堺市における性犯罪の被害者のうち、約43%が学生及び未就学児である。

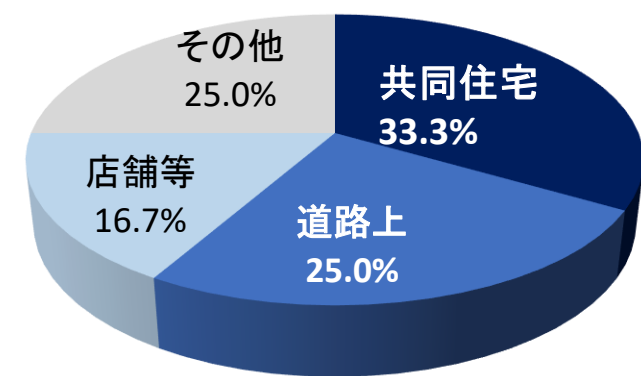
※ 性犯罪等は、「強制性交等、強制わいせつ、公然わいせつ」の合計

### 小学生以下の性犯罪等被害

#### 【被害時間】



#### 【被害場所】



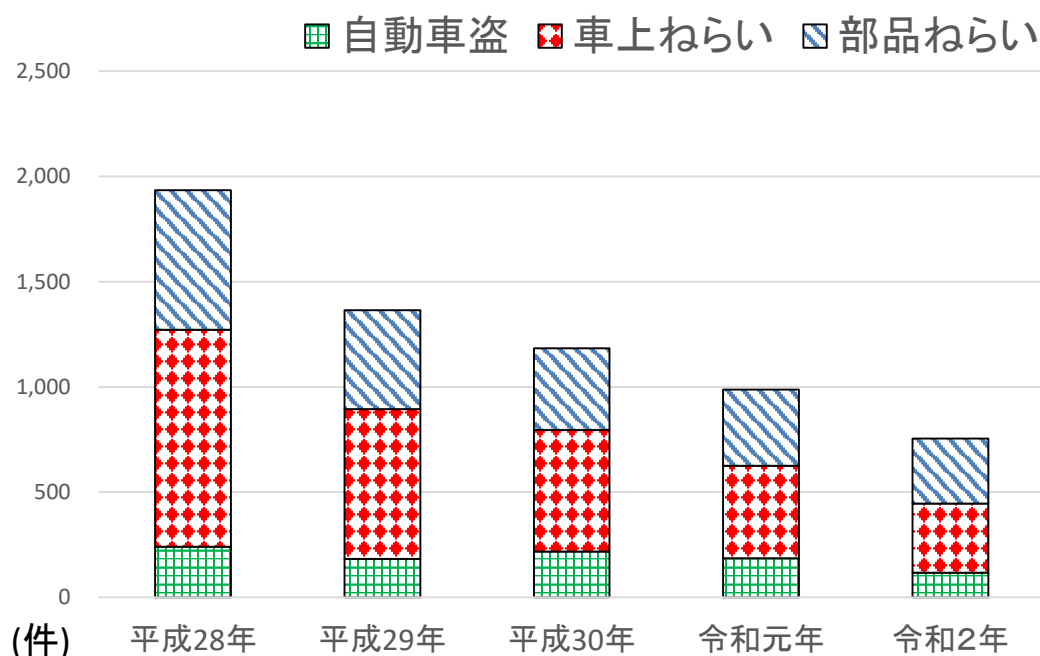
・小学生以下の被害について、発生時間帯は16時から18時の間が最も多く、発生場所については共同住宅、道路上が約58%と過半数を占めている。

#### 【総評(令和2年)】

堺市における性犯罪の総数は、年々、減少傾向であり、令和元年と令和2年を比較すると、約27%減少している。被害者の学職別で見ると、もっとも多いのが、小学生以下(19%)である。

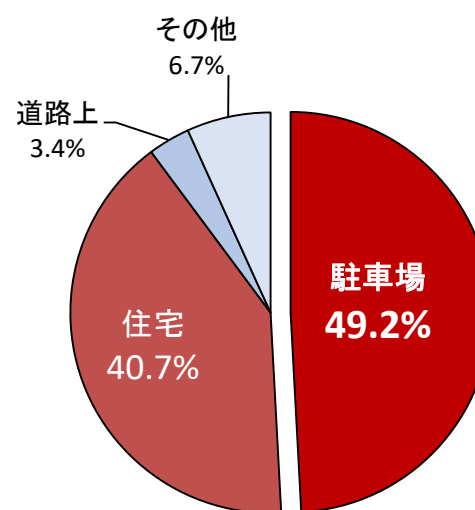
## 堺市における自動車関連犯罪

### 自動車関連犯罪認知件数 推移

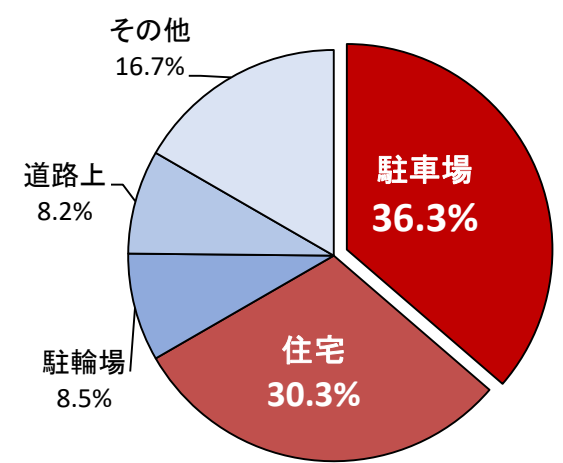


### 自動車関連犯罪被害場所(令和2年)

#### 【自動車盗】



#### 【車上ねらい・部品ねらい】

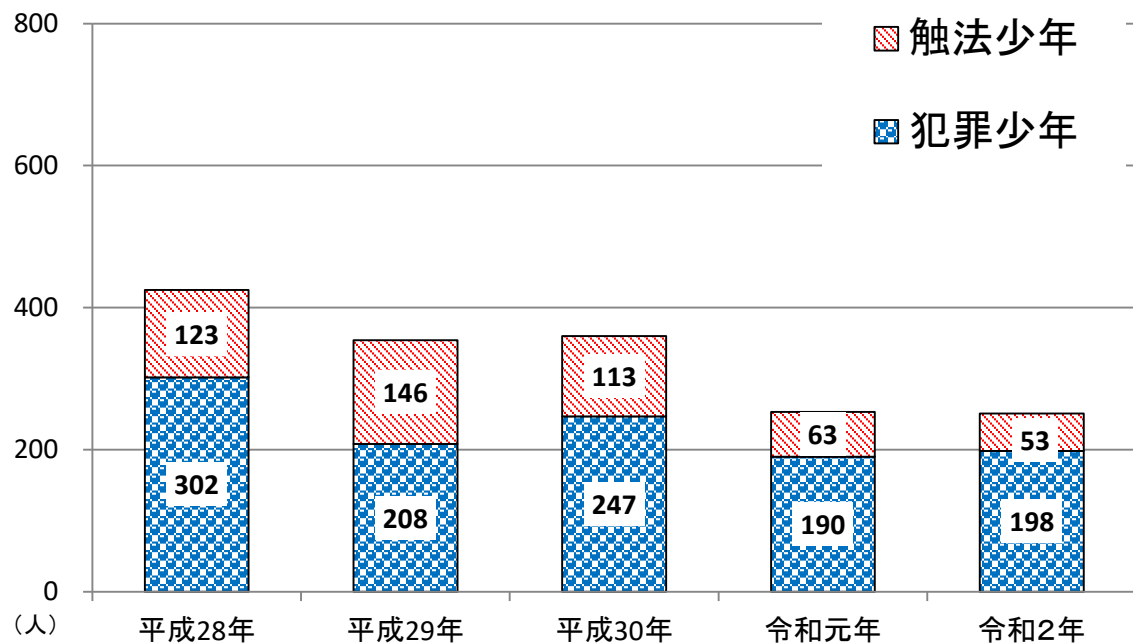


#### 【総評(令和2年)】

➢ 令和元年と比較して、自動車関連犯罪の総数は、約24%減少した。  
 ➢ 被害場所については、自動車盗・車上ねらい・部品ねらいのいずれも駐車場が最も多く、次に住宅での被害が多い。

# 堺市内5警察署の検挙・補導による少年非行情勢

## 刑法犯少年 検挙・補導人員（5年）



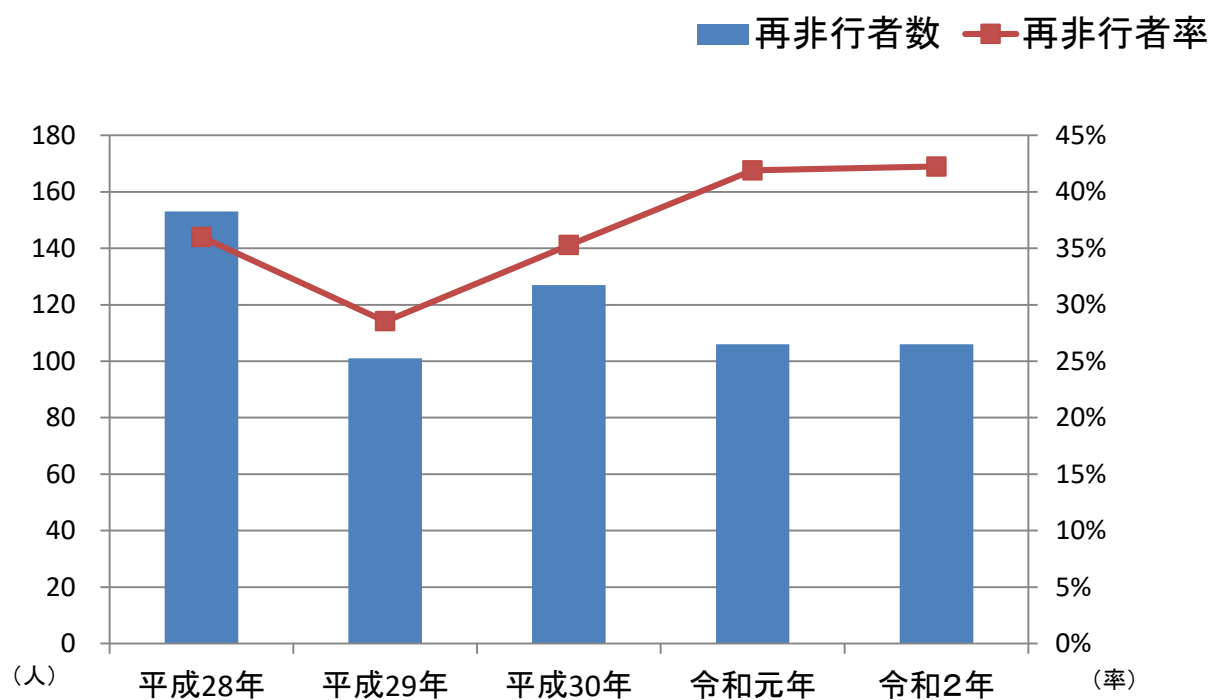
区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
刑法犯少年	425	354	360	253	251
犯罪少年	302	208	247	190	198
触法少年	123	146	113	63	53
少年の占める割合	24.9%	22.1%	23.4%	19.5%	19.2%

- ※ 犯罪少年・・・犯罪行為をした14歳以上の少年
- ※ 触法少年・・・刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の少年
- ※ 少年の占める割合・・・刑法犯検挙人員のうち、少年の割合

## 刑法犯少年 検挙・補導人員（R2とR1の比較）

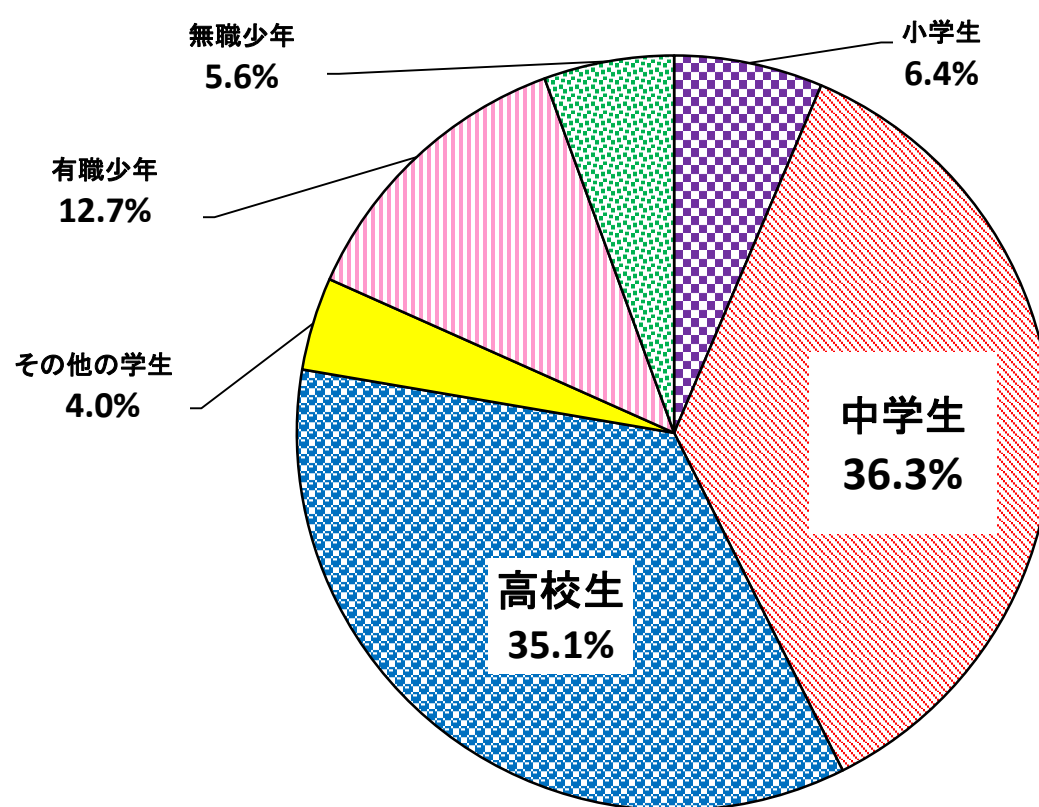
刑法犯（罪種別）	令和2年中	令和元年中	前年比
少年総数	251	253	-2
凶悪犯	12	1	11
殺人	0	0	0
強盗	8	0	8
放火	1	1	0
強制性交等	3	0	3
粗暴犯	56	46	10
暴行	16	10	6
傷害	31	34	-3
脅迫	4	1	3
恐喝	5	1	4
窃盗犯	126	140	-14
自動車盗	0	2	-2
オートバイ盗	27	19	8
自転車盗	28	17	11
ひったくり	0	0	0
車上ねらい	1	5	-4
部品ねらい	13	4	9
万引き	42	64	-22
その他	15	29	-14
知能犯	8	16	-8
詐欺	5	15	-10
その他	3	1	2
風俗犯	3	7	-4
強制わいせつ	2	6	-4
公然わいせつ	1	1	0
その他	0	0	0
その他の刑法犯	46	43	3
占有離脱物横領	23	23	0
その他	23	20	3

## 刑法犯少年 再非行者数・再非行者率（5年）



- ※ 再非行者数・・・過去に刑罰法令に触れる行為により検挙・補導等された者の数

## 刑法犯少年（学職別）検挙・補導人員（令和2年）



## 特別法犯少年 検挙・補導人員（令和2年）

特別法犯（罪種別）	令和2年	令和元年	前年比
少年総数	54	47	7
軽犯罪法	10	16	-6
大麻取締法	18	7	11
覚せい剤取締法	1	0	1
銃刀法	4	6	-2
児童買春・児童ポルノ法	3	4	-1
迷惑防止条例	4	5	-1
青少年保護育成条例	2	1	1
その他	12	8	4

注）各統計には、黒山警察署の大阪狭山市が含まれる

### 【総評（令和2年）】

- 刑法犯少年の検挙・補導人員は251人で、前年より微減(-2人)した。
- 刑法犯では、窃盗犯が10%減少するなど、減少している罪種もあるが、凶悪犯（昨年比+11人）や粗暴犯（昨年比+10人）は増加している。
- 学職別では、中学生がもっとも多く(36.3%)、高校生と合わせると約71%と半数を超えた。
- 刑法犯少年の再非行者数は、昨年と同数であったが、少年総数から割り出される再非効率は微増(+0.3%)した。
- 特別法犯では、少年の軽犯罪法違反や銃刀法違反等の検挙・補導人員は減少したが、大麻取締法違反や覚せい剤取締法違反等の薬物事犯が増加した。